



AIIC

## 粘菌の会 会報

2019年 第3号

7月1日発行

梅雨の季節がアジサイの花と共に始まりました。  
令和の始まり、これからの季節にどんな粘菌に出会えるか!  
楽しみです。粘菌ファンにとっては活動開始です。



君津の森

6月23日(日) 午前11時 雨の合間

房総の山中でヒルの出現に脅え、  
濡れた下草の中、粘菌探しとなりました。  
古木の室に「粘菌」「もどき」? 発見!  
持ち帰った土でわが粘菌博士が判定してくれるそうです!!



現地の方の案内にて

6月27日(木) 午前10時 雨の合間 湿気

市原市能満保存林(7月観察会予定地)にて粘菌発見!

白 昨年も発見された エダナシツノホコリ

赤 現在名称は ?

どんな粘菌が私たちを迎えてくれるのでしょうか。  
感動の対面が当日はできますように !!



### 行事予定

7月 6日(土) 定例会

16日(火) 観察会(能満地区)

内容は別紙参照

会員は 13時現地集合



### 「又吉ヘウシーカ……夢の粘菌生活」

TV番組表の「粘菌…」の字に目を奪われました。  
それはまさにあの増井真那君の日常の粘菌との生き生きした関わりや、生活ぶりでした。  
今、粘菌の飼育など若い人にじわじわと関心が広がっているそうです。

—6月16日午後10時 NHK Eテレビ放映—

### ※市原市は貝塚・古墳など遺跡の宝庫です。

埋蔵センターでの縄文土器を見ながらの  
学芸員の方のお話も楽しみです。

お知らせ

石井守館長が笑顔で病院内を自力で  
歩いていました(6/28)。

快復がうれしいですね。 文責 中村良